

2011/ 5/ 11開催・資産運用セミナー

債券運用におけるニッチな投資領域の魅力

～債務を意識した運用における金利リスクの管理～

アンケート結果

HCアセットマネジメント株式会社



「セミナーテーマに関するアンケート」結果報告

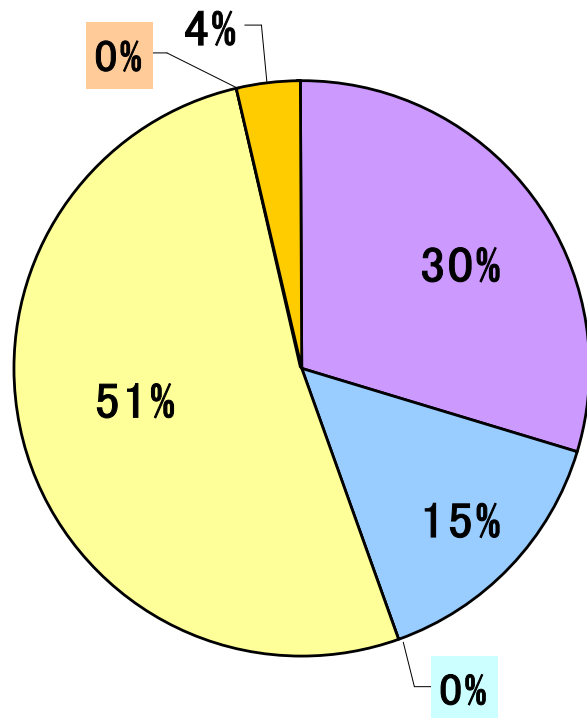
債務を前提とした資産運用についてアンケートを実施。

- ・セミナー参加者人数 計45名
- ・アンケート回答者人数 計27名

回答率 : 60%

※小数点第一位以下切捨

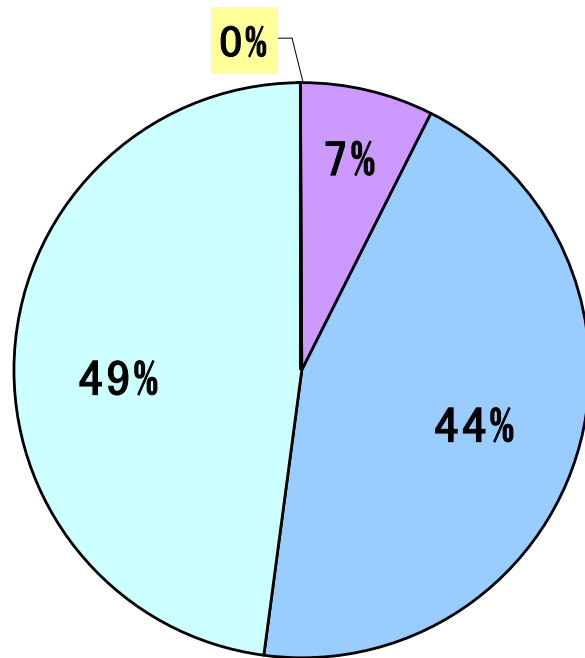
アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	8
②	4
③	0
④	14
⑤	0
⑥	1
合計	27

- ①年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者
- ②金融機関の自己資産運用担当者
- ③大学財団など、その他法人の資産運用担当者
- ④投資運用業者(信託銀行を含む)
- ⑤コンサルタント
- ⑥その他

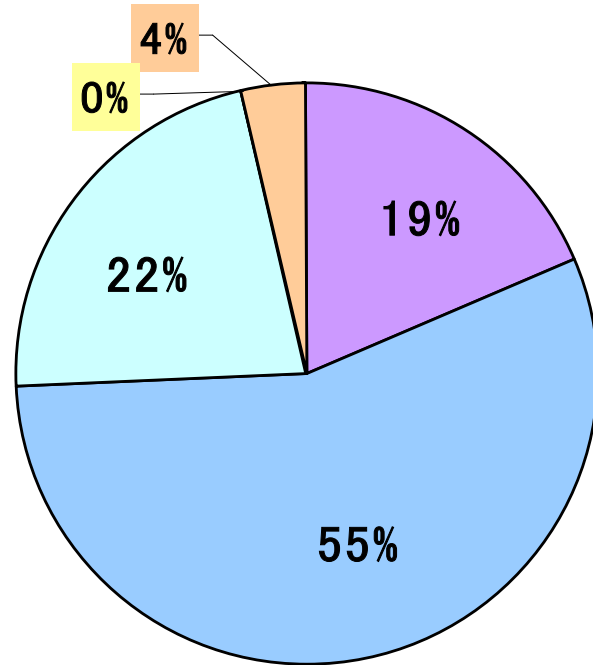
Q1 債務を前提とした資産運用に当たって、リスク管理上、重要だと考えられる点は次のどれでしょうか。
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



	人数
①	2
②	12
③	13
④	0
合計	27

- ① 資産と債務の時価変動をできるだけ一致させること。
- ② 資産側のキャッシュフロー収入と債務側の支払キャッシュフロー額をできるだけ一致させること。
- ③ 債務構造の変化に対応するべく、環境の変化に合わせて柔軟に資産構成を見直すこと。
- ④ その他

Q2 債務を上回る付加価値を実現するためには、どのような資産構成を目指すべきだと思いますか。
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



	人数
①	5
②	15
③	6
④	0
無回答	1
合計	27

- ① 債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク(期限前償還等のオプション含む)の多様化を図ること。
- ② 債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク以外のリスク(信用リスクや保険等の特殊リスク含む)の多様化を図ること。
- ③ 株式など、債券(債権含む)以外の投資対象を組み入れること。
- ④ その他